令和８年８月４日
瑞浪市夢づくり地域交付金等事業審査会資料

資料５－５

令和７年度瑞浪市夢づくり地域交付金事業

【土岐地区
まちづくり推進協議会】

●実績の概要

事業数	６事業
事業費総額 （決算時）	１，８４６，４６１円
交付金決定額 （うち加算額）	１，６２９，０００円
交付金決算額	１，６２９，０００円
交付金返還額	０円

●添付資料

・実績報告書※各事業の実績書の前に当初の計画書を添付　Ｐ１　～Ｐ２５
・事後評価調書　Ｐ２６～Ｐ３１
・参考写真
（令和７年度夢づくり地域交付金事業の様子）　Ｐ３２～Ｐ３７

様式第８号（第１１条第１項関係）

令和　８年　　３月　３１日

瑞浪市長　様

（申請団体）
所在地：瑞浪市上平町１丁目１番地
名称：土岐地区まちづくり推進協議会
代表者氏名：会長　安田　善一朗

夢づくり地域交付金実績報告書

令和７年５月２日付瑞浪市指令第５０号の２で交付決定された夢づくり地域交付金の事業計画について、瑞浪市夢づくり地域交付金交付規則第１１条の規定に基づき、下記のとおり報告します。

記

１．実績書（様式第９号）

事　業　名
広報発行事業
地域安全活動事業
地域防災力強化事業
草刈り機教室事業
トレジャーウォーキング事業
花いっぱい事業
（　　）基金積立事業

２．活動記録等の資料（写真等）
３．帳簿の写し（監事の記名・押印のあるもの）
４．通帳の写し
５．契約書の写し（１件の支払額が５０万円を超える場合に限る。）
６．備品購入、業者選定等の選定委員会等の会議録（ステップアップ事業）

注１）不要な文字は抹消すること。
注２）上記以外の添付書類がある場合は、連番を付して記載すること。

様式第２号（第６条関係）

事業計画書

１　事業名

広報発行事業

２　事業の概要（地域の課題、活動内容、目的等）

まちづくり活動の周知と、郷土愛の高まりにつながる多様な地域の情報を発信するため、情報発信部会委員が積極的に意見交換をし、広報「ときめき」を作成から発行まで行う。土岐地区全世帯に配布するとともに、公共施設にも設置する。

３　事業の成果目標（数字等でわかりやすく）

Ａ３二つ折り両面印刷（４ページ）、カラー刷り、約３，０００部を年５回発行。

４　事業に要する経費（総事業費）

400,000 円

５　交付金申請額

350,000 円

（内、交付金加算額　　円）

６　合同で実施する地区

なし

様式第９号（第１１条第１項関係）

実績書

１　事業名

広報発行事業

２　活動報告（活動内容等）

土岐地区まちづくり推進協議会の活動の周知と支援・協力・郷土愛の醸成などを目的として、広報「ときめき」を年５回発行し、土岐地区全世帯及び区内の関係機関等へ配付しました。広報の記事は、編集会議で内容を検討し、写真を多く掲載する号や、土岐地区内の祭りの特集号など試行錯誤しながら、多くの方に興味を持ってもらえるような紙面となるよう取り組みました。

○発行月　６月、８月、１０月、１月、４月

３　事業成果（目標に対しての成果：数字等でわかりやすく）

５回の発行で、各２，６００部を印刷し、広報みずなみと併せて地区内の世帯へ配布しました。多様な記事を掲載することにより、まちづくり組織の活動への理解度向上や、土岐地区への郷土愛の醸成に繋げることができました。また、まちづくり事業活動への参加協力や、参加者募集記事の掲載時には大きな反響があり、新規の協力者が増えるなどの反応もありました。自治会未加入者が増加傾向にあり、広報「ときめき」が届かない自治会未加入者の「ときめき」の入手方法が、現在は公共施設への設置のみとなっていることが課題です。

４　事業に要した経費（総事業費）

389,654 円

５　夢づくり地域交付金充当額

350,000 円

（内、交付金加算額　　円）

６　合同で実施した地区

なし

7　活動経過、活動の内容

（単位：円）

実施時期	活動の内容	経費の内容	
		決算科目	金額
４月			
５月	広報第７７号発行・配布	印刷費	82,940
６月	編集会議	通信費等	2,550
７月	広報第７８号発行・配布	印刷費	71,500
８月	編集会議		
９月		消耗品費 印刷費	7,079 71,500
１０月	広報第７９号発行・配布	通信費等 消耗品費	2,550 5,385
１１月	編集会議		
１２月	広報第８０号発行・配布	印刷費	71,500
１月			
２月	編集会議	食料費 通信費等	950 2,200
３月	広報第８１号発行・配布	印刷費	71,500
合計			389,654

8　収支実績

（1）収入の部

（単位：円）

内　　容	本年度 予算額	本年度 実績額	備考
夢づくり地域交付金	350,000	350,000	
自主財源	50,000	39,654	
その他（　　）			
合　　計	400,000	389,654	

（2）支出の部

（単位：円）

事　　項		支出内容	本年度 予算額	本年度 実績額	備考
経費区分	活動の内容				
広報発行事業	編集会議等	食料費	10,000	950	
		消耗品費	5,000	12,464	
		通信費等	11,000	7,300	
	小計		26,000	20,714	
	広報印刷・発行（５回）	印刷費	374,000	368,940	
	小計		374,000	368,940	
合　　計			400,000	389,654	

様式第２号（第６条関係）

事業計画書

１　事業名

地域安全活動事業

２　事業の概要（地域の課題、活動内容、目的等）

土岐小学校の児童の下校時の見守り、地域住民の被害の未然防止・犯罪や事故の抑止を目的とした「青色回転灯装着車による防犯パトロール」を毎週月曜日（小学校休校日を除く）に実施する。 車上荒らしにも効果があるといわれるパトロールステッカーの作成や自動車による防犯活動だけでなく、令和の時代や土岐地区の現状を考えた活動の見直しについても引き続き検討していく。

３　事業の成果目標（数字等でわかりやすく）

青パト実施延べ日数（回数）について、年間で昼間３０日以上を目標とし、実施協力者の年間延べ人数を５０人以上とする。 予算内で作成可能なパトロールステッカーを作成し、巡回の協力はできないが、ステッカー掲示なら協力可能という方へ配布を検討する。

４　事業に要する経費（総事業費）

50,000 円

５　交付金申請額

50,000 円

（内、交付金加算額　　円）

６　合同で実施する地区

なし

様式第９号（第１１条第１項関係）

実績書

１　事業名

地域安全活動事業

２　活動報告（活動内容等）

土岐小学校の低学年児童の見守りを目的として、毎週月曜日の下校時に約１時間実施しました。また協力者の減少を食い止めるため、今年度も４月に小学校で授業参観後に行われた学年懇談会に出向いて活動のＰＲを実施しました。
市危機管理課が主催した資格講習会が８月と９月に開催され、土岐地区からの参加者もありました。
自家用車等に貼付できる防犯パトロールステッカーを作成して、配布をしました。

３　事業成果（目標に対しての成果：数字等でわかりやすく）

毎週月曜日の活動で、１４時３０分からの約１時間、合計３０回の青パト活動を実施しました。参加協力者は２４名。小学校の学年懇談会や広報「ときめき」でＰＲした結果、小学生の保護者ら１２名の新規協力者の獲得に繋がりました。講習会については土岐地区から１７名の方に参加いただきました。

４　事業に要した経費（総事業費）

65,968 円

５　夢づくり地域交付金充当額

51,757 円

（内、交付金加算額　　円）

６　合同で実施した地区

なし

7　活動経過、活動の内容

（単位：円）

実施時期	活動の内容	経費の内容	
		決算科目	金額
４月	青色回転灯装着車パトロール活動 青パト活動勧誘		
５月	青色回転灯装着車パトロール活動		
６月	青色回転灯装着車パトロール活動	手数料等	3,520
７月	青色回転灯装着車パトロール活動	通信費等 消耗品費	6,600 638
８月	青パト資格講習会		
９月	青色回転灯装着車パトロール活動 青パト協力者会議開催 青パト資格講習会	食料費 通信費等	950 3,300
１０月	青色回転灯装着車パトロール活動	通信費等	360
１１月	青色回転灯装着車パトロール活動		
１２月	青色回転灯装着車パトロール活動		
１月	青色回転灯装着車パトロール活動		
２月	青色回転灯装着車パトロール活動 見守りステッカー作成	通信費等 印刷費	4,400 42,900
３月	青色回転灯装着車パトロール活動	手数料等	3,300
合計			65,968

8　収支実績

（1）収入の部

（単位：円）

内　　容	本年度 予算額	本年度 実績額	備考
夢づくり地域交付金	50,000	51,757	
自主財源		14,211	
その他（　　）			
合　　計	50,000	65,968	

（2）支出の部

（単位：円）

事　　項		支出内容	本年度 予算額	本年度 実績額	備考
経費区分	活動の内容				
青色回転灯 防犯 パトロール	青パト活動 費用等	手数料等	0	6,820	
		消耗品費	0	638	
	会議等の案内 発送等	通信費等	8,800	14,660	
		食料費	2,000	950	
	見守り ステッカー製作	印刷費	39,200	42,900	
合　　計			50,000	65,968	

様式第２号（第６条関係）

事業計画書

１　事業名

地域防災力強化事業

２　事業の概要（地域の課題、活動内容、目的等）

地域住民の家庭内での防災・減災意識向上を目的として、みずなみ防災会・消防本部など関係機関協力のもと、昨年度同様の体験型ブース形式で土岐地区住民全体を対象に実施予定。会場は瑞浪市総合文化センターを予定。

３　事業の成果目標（数字等でわかりやすく）

３０組７５名ほどの参加を目標とする。地震体験車やけむり体験・消火器体験等をブース形式で設置し体験してもらう。また、昨年度好評だった、防災用品や非常食の紹介等も行う予定。この事業を継続していくことで地域の家族内での防災意識が高まり、地域の防災力向上に繋がる。

４　事業に要する経費（総事業費）

250,000 円

５　交付金申請額

250,000 円

（内、交付金加算額　　０円）

６　合同で実施する地区

なし

様式第９号（第１１条第１項関係）

実績書

１　事業名

防災力強化事業

２　活動報告（活動内容等）

土岐地区住民の家庭内での防災・減災意識を高めるために、関係団体協力のもと１２月２７日に「第６回学ぼうさい」を総合文化センターで開催しました。当日は非常食の試食勉強会・新聞紙でスリッパ製作・１１９番通報体験・胸骨圧迫とＡＥＤ体験・消火器体験・消防車との写真撮影などを行いました。

３　事業成果（目標に対しての成果：数字等でわかりやすく）

当日は、３０組７５名程度の目標に対して２０組５２名の参加がありました。参加者からは、「たくさん試食ができたおかげで、子どもの好みがわかり備蓄が備えやすくなった」、「初めて見る非常食ばかりで、情報のアップグレードができた」、「子どもたちに防災に対する沢山の気づきがあった」など声があり、家庭内での意識向上に繋がりました。

４　事業に要した経費（総事業費）

248,243 円

５　夢づくり地域交付金充当額

248,243 円

（内、交付金加算額　　円）

６　合同で実施した地区

なし

7　活動経過、活動の内容

（単位：円）

実施時期	活動の内容	経費の内容	
		決算科目	金額
４月			
５月			
６月			
７月			
８月			
９月			
１０月		通信費等 食料費	2,550 950
１１月	検討部会	通信費等 印刷費 消耗品費 食料費	630 6,563 16,011 186,934
１２月	検討部会 防災力強化事業学ぼうさい開催	消耗品費 食料費	7,707 20,958
１月		手数料等	5,940
２月	事業総括と次年度に向けての会議		
３月			
合計			248,243

8　収支実績

（1）収入の部

（単位：円）

内　　容	本年度 予算額	本年度 実績額	備考
夢づくり地域交付金	250,000	248,243	
自主財源			
その他（　　）			
合　　計	250,000	248,243	

（2）支出の部

（単位：円）

事　　項		支出内容	本年度 予算額	本年度 実績額	備考
経費区分	活動の内容				
防災力強化事業	会議等	通信費等	15,400	3,180	
		食料費	7,000	950	
	学ぼうさい費用	印刷費	65,000	6,563	
		消耗品費	159,600	23,718	
		手数料等	0	5,940	
		食料費	3,000	207,892	
合　　計			250,000	248,243	

様式第２号（第６条関係）

事業計画書

１　事業名

草刈り機教室事業

２　事業の概要（地域の課題、活動内容、目的等）

電動草刈り機の使用方法を学ぶ「草刈り機教室事業」を実施する。今年度についても女性同士のほうが参加しやすいとの声を参考として、女性受講者のみで開催する。今後の展開については、男性の教室も検討中。
地域や学校行事の奉仕活動等で女性の参画を促進させ、住環境の向上のほか、電動草刈り機を使用することで、環境に配慮したＳＤＧｓにも繋がる事業としていくことを目指す。

３　事業の成果目標（数字等でわかりやすく）

９月に２４名程度の参加者を目標に開催予定。過去の教室受講者にも協力を依頼し、繋がりあるまちづくりを目指す。
受講生同志の繋がりを深めることにも繋がる「補習教室」の開催を５月に予定。

４　事業に要する経費（総事業費）

350,000 円

５　交付金申請額

350,000 円

（内、交付金加算額　　円）

６　合同で実施する地区

なし

様式第９号（第１１条第１項関係）

実績書

１　事業名

草刈り機教室事業

２　活動報告（活動内容等）

５月１０日に防災センターと土岐川河川敷を会場に、草刈り女子育成教室のＯＧを対象とした復習教室を開催しました。６月１日に市内一斉で行われた土岐川清掃にも、草刈り女子育成教室のＯＧが参加し、土岐小学校付近の土岐川堤防沿いや小学校敷地内の草刈りを、地域の方々と一緒に取り組みました。
９月２０日に土岐小学校と土岐川河川敷にて、株式会社マキタ協力のもと「草刈り女子育成教室」を実施しました。今回で３回目の開催となり、２０代～７０代の土岐地区在住・在勤の女性１２名が参加して電動草刈り機の使用方法等を学びました。

３　事業成果（目標に対しての成果：数字等でわかりやすく）

復習教室には、１期生・２期生の１２名が参加しました。当日、指導したまちづくり委員の男性からは「思ったより草刈り機を使いこなせている人が多くてびっくりした」という意見もあり、受講する側・教える側双方にとってもいい時間となりました。今回は参加者の交流会の時間を設けたことで、「斜面の草刈りのやり方を学びたい」や「通学路の草刈りをしてはどうか」という前向きな意見や提案がありました。
草刈り女子育成教室には１２名が参加しました。定員よりは少なかったものの、様々な場面で質問も多く出るなど、参加者は積極的に取り組まれていました。当日は雨となってしまいましたが、雨が止んでいる合間を縫って実地体験ができました。草刈り女子育成教室のＯＧは、実地体験の会場の事前準備の草刈りや、当日のスタッフとして実地体験のフォロー、教室受講後の電動草刈り機の貸出について、自分の利用状況も踏まえて説明してくれ、教室受講生との交流にもつながりました。同性によるフォローは質問もしやすかったようで好評でした。今後も復習教室や土岐川清掃の際にＯＧの交流を深めていきます。
また、「季刊地域」という農業関係の雑誌から、電動草刈り女子育成教室の取り組みについて取材依頼があり、記事が掲載されたことで周知も図られました。

４　事業に要した経費（総事業費）

390,341 円

５　夢づくり地域交付金充当額

350,000 円

（内、交付金加算額　　円）

６　合同で実施した地区

なし

7　活動経過、活動の内容

（単位：円）

実施時期	活動の内容	経費の内容	
		決算科目	金額
４月	草刈り機貸出		
５月	草刈り機貸出	通信費等	8,050
	復習教室開催	保険料	11,100
		食料費	7,017
	部会開催用飲料代	食料費	950
６月	草刈り機貸出	通信費等	1,960
	部会開催	消耗品費	3,520
７月	草刈り機貸出	食料費	3,550
	部会開催	通信費等	9,150
		光熱水費	6,969
	会場準備作業の用意等	消耗品費	12,562
		食料費	3,341
		消耗品費	4,312
	草刈教室開催準備	印刷費	45,375
８月	草刈り機貸出	消耗品費	1,848
	会場準備	通信費等	2,550
９月	草刈り機貸出	光熱水費	4,105
	部会開催	消耗品費	24,446
		消耗品費	28,250
		報償費	9,090
	草刈り機教室開催	食料費	4,369
		保険料	22,200
１０月	草刈り機貸出	食料費	950
	部会開催	消耗品費	217
１１月	草刈り機貸出		
１２月			
１月			
２月			
３月	草刈り機貸出	食料費	1,920
		通信費等	8,800
	来年度打ち合わせ幹部会議	備品費	163,740
合計			390,341

8　収支実績

（1）収入の部

（単位：円）

内　　容	本年度 予算額	本年度 実績額	備考
夢づくり地域交付金	350,000	350,000	
自主財源	0	40,341	
その他（　　）			
合　　計	350,000	390,341	

（2）支出の部

（単位：円）

事　　項		支出内容	本年度 予算額	本年度 実績額	備考
経費区分	活動の内容				
草刈り機 教室事業	復習教室等 開催費用	通信費等	7,200	5,500	
		保険料	0	11,100	
		食料費	10,000	7,017	
		消耗品費	0	3,520	
	草刈り機 貸出費用等	消耗品費	50,000	217	
	会議費用等	通信費等	17,600	18,410	
		食料費	8,000	7,370	
	草刈り教室 開催費用	消耗品費	60,000	43,168	
		消耗品費	50,000	28,250	Tシャツ代
		食料費	20,000	7,710	
		光熱水費	10,000	11,074	
		通信費等	7,200	6,600	
		印刷費	50,000	45,375	
		報償費	30,000	9,090	
		備品費	0	163,740	
		保険料	30,000	22,200	
合　　計			350,000	390,341	

様式第２号（第６条関係）

事業計画書

１　事業名

トレジャーウォーキング事業

２　事業の概要（地域の課題、活動内容、目的等）

土岐地区内をフィールドとしたウォーキング事業として実施を予定。「ふるさとカルタ」に使用した史跡等を中心にチェックポイントを設けポイントの合計を競う。令和６年度同様、小学生児童親子を対象とした事業として検討していく。令和６年度は参加者の行き先が偏ったことを踏まえ、スタート・ゴール箇所の変更など、創意工夫してマンネリ化せず楽しんでいただける内容を目指す。
また、本事業の新たなルートやゲーム要素充実を図るため、各史跡看板の修繕や改修、「土岐地区郷土再発見」の冊子を増刷し参加者などへの配布を計画する。

３　事業の成果目標（数字等でわかりやすく）

１月ごろの開催を予定し、２０組１００名程度の参加者を目標とする。前回の反省点や参加者アンケートの結果も踏まえ、参加者、運営側も楽しんで実施できる事業とするため部会で熟議していく。毎年コースを変更したり、ゲーム要素を充実させる等、土岐地区の新しい事業として継続できるものを目指す。

４　事業に要する経費（総事業費）

500,000 円

５　交付金申請額

400,000 円

（内、交付金加算額　　円）

６　合同で実施する地区

様式第９号（第１１条第１項関係）

実績書

１　事業名

トレジャーウォーキング開催事業

２　活動報告（活動内容等）

１月２５日に、スタート・ゴール地点を土岐小学校として「第２回土岐地区トレジャーウォーキング」を計画しました。前年度参加者が回らなかった地区にも回ってもらえるよう、前回とはスタート・ゴール地点を変更しました。今回は、土岐地区内だけではなく、市内の小学生児童親子を対象に募集し、１６組７３名からの申し込みがありました。雨天決行の予定でしたが、１０年に一度の寒波により、当日は道路が凍っていたり、積雪で歩道の白線が見えなかったり、気温が氷点下という状況をふまえ、参加者の安全面を考慮して中止としました。

３　事業成果（目標に対しての成果：数字等でわかりやすく）

トレジャーウォーキングのチェックポイントとなる史跡看板の整備や、土岐地区の史跡紹介冊子「郷土再発見」の増刷等、今後につながるものが整備できました。

４　事業に要した経費（総事業費）

502,107 円

５　夢づくり地域交付金充当額

400,000 円

（内、交付金加算額　　円）

６　合同で実施した地区

なし

7　活動経過、活動の内容

（単位：円）

実施時期	活動の内容	経費の内容	
		決算科目	金額
４月			
５月			
６月			
７月	部会開催 トレジャーウォーキング備品購入	食料費 備品費 保険料 通信費等	950 58,800 10,800 2,550
８月	部会開催	消耗品費 通信費等	3,399 1,080
９月	史跡看板修繕	工事費	59,400
１０月	部会開催	食料費	950
１１月	土岐地区史跡紹介冊子「郷土再発見」増刷	印刷費 印刷費 手数料等	198,000 6,512 660
１２月	トレジャーウォーキング開催準備	消耗品費 印刷費 食料費	30,500 8,028 38,000
１月	部会開催 トレジャーウォーキング開催（中止）	通信費等 通信費等 消耗品費 食料費 印刷費	5,850 3,369 16,467 39,950 16,842
２月	部会開催		
３月			
合計			502,107

8　収支実績

（1）収入の部

（単位：円）

内　　容	本年度 予算額	本年度 実績額	備考
夢づくり地域交付金	400,000	400,000	
自主財源	100,000	102,107	
その他（　　）			
合　　計	500,000	502,107	

（2）支出の部

（単位：円）

事　　項		支出内容	本年度 予算額	本年度 実績額	備考
経費区分	活動の内容				
トレジャーウォーキング開催事業	部会開催等	通信費等	13,200	6,180	
		食料費	6,000	2,850	
	トレジャーウォーキング開催費用	備品費	100,000	58,800	
		保険料	0	10,800	
		工事費	60,000	59,400	看板修繕
		印刷費	160,000	198,000	史跡紹介冊子
		印刷費	20,000	16,842	のぼり
		印刷費	20,000	14,540	
		消耗品費	15,000	50,366	
		食料費	40,000	77,000	
		通信費等	0	6,669	Wi-Fiレンタル等
		手数料等	10,000	660	
		光熱水費	5,800	0	
		報償費	50,000	0	参加者記念品
合　　計			500,000	502,107	

様式第２号（第６条関係）

事業計画書

１　事業名

花いっぱい事業

２　事業の概要（地域の課題、活動内容、目的等）

地域の団体に花苗・肥料を配布して、地域の方の目の届くところで育てることで、潤いのある地域づくり、花がいっぱいある美しいまちづくりを図る。配布は５月と１１月を計画。

３　事業の成果目標（数字等でわかりやすく）

各配布で２０団体以上に花苗を配布し、維持・管理していただく。

４　事業に要する経費（総事業費）

300,000 円

５　交付金申請額

229,000 円

（内、交付金加算額　　円）

６　合同で実施する地区

なし

様式第９号（第１１条第１項関係）

実績書

１　事業名

花いっぱい事業

２　活動報告（活動内容等）

まちかどの潤いづくり、美しい地域づくりを目的として、５月１５日及び１１月６日に地域施設・事業所等の花壇づくり団体に花苗配布を実施しました。

３　事業成果（目標に対しての成果：数字等でわかりやすく）

５月に２４団体に約１０００個、１１月に２３団体に約２０００個の花苗及び培養土を配付し、水やりなどきめ細かく世話をしていただき、花であふれる潤いのある街となりました。近年の酷暑で、夏前に枯れてしまうという声があったことから、暑さに強い品種を選定しました。また、今年度は地区内で配布団体募集の回覧を行い、新たに１団体から申し込みがありました。

４　事業に要した経費（総事業費）

250,148 円

５　夢づくり地域交付金充当額

229,000 円

（内、交付金加算額　　円）

６　合同で実施した地区

なし

7　活動経過、活動の内容

（単位：円）

実施時期	活動の内容	経費の内容	
		決算科目	金額
４月			
５月	初夏花苗配付事業	通信費等 消耗品費 消耗品費	3,300 19,195 73,920
６月			
７月			
８月			
９月			
１０月		通信費等	2,200
１１月	秋花苗配付事業	消耗品費 消耗品費	12,093 139,440
１２月			
１月			
２月			
３月			
合計			250,148

8　収支実績

（1）収入の部

（単位：円）

内　　容	本年度 予算額	本年度 実績額	備考
夢づくり地域交付金	229,000	229,000	
自主財源	71000	21,148	
その他（　　）			
合　　計	300,000	250,148	

（2）支出の部

（単位：円）

事　　項		支出内容	本年度 予算額	本年度 実績額	備考
経費区分	活動の内容				
花いっぱい 事業	花苗等 購入費用	消耗品費	270,000	213,360	
	培養土 費用	消耗品費	21,400	31,288	
	案内等 費用等	通信費等 食料費	6,600 2,000	5,500 0	
合　　計			300,000	250,148	

夢づくり地域交付金事業事後評価調書

地区名　土岐地区

事業番号　1

事業名　広報発行事業

評価項目		評価項目に対する各まちづくり事業の状況		評価点数
1	住民総意の事業立案	5 住民総意のまちづくり計画に沿って事業を立案した。 4 事業立案の際に地区住民および地区団体へ意見の聞き取りを実施した。 3 事業立案の際に地区住民または地区団体へ意見の聞き取りを実施した。 2 事業立案の際に関係者へ意見の聞き取りを実施した。 1 意見の聞き取りを実施しなかった。		4
2	成果目標の達成度	成果目標	まちづくり組織の活動への支援・協力及び活動の周知と郷土愛の醸成を図るために広報紙を年5回発行する。	4
		実績値	2,600部×5回　計13,000部を発行した。	
		達成度	5 実績値が成果指標の数値を大幅に上回った。(120%以上) 4 実績値が成果指標の数値を上回った。(100%～120%) 3 実績値が成果指標の数値をほぼ達成できた。(90%～100%) 2 実績値が成果指標の数値に届かなかったが過去の実績を上回った。 1 上記以外	
3	まちづくり組織の強化	5 事業の実施により、具体的にまちづくり組織の拡大や活性化につながった。 4 事業の実施に際して、まちづくり組織の強化に結びつく結果が得られた。 3 事業の実施により、まちづくり組織の活動に対する地域住民の理解が深まった。 2 事業を実施しても、まちづくりの活動に対する住民の意識に、特に変化はなかった。 1 上記以外		4
4	地域の課題解決	課題の内容	まちづくり活動への参加協力の発信と郷土愛に繋がる多様な情報発信	3
		課題の解決状況	5 課題が解決した。または、夢づくり地域交付金事業として次年度以降の事業を展開する必要がなくなった。 4 今後1～2年で課題が解決される見込みとなった。 3 課題解決に向けて一定の進展が見られた。 2 課題解決に向けて、特に進展は見られなかった。(事業手法を見直し、引き続き展開する) 1 課題解決に向けて、特に進展は見られなかった。(課題の見直し)	
5	効果的な予算執行	5 予算全体が効果的かつ適正に使われた。 4 予算が課題解決に向けて効果的に使われた。単年度としては効果が高いといえないが、次年度以降に確実に結びつく可能性が高い。 3 予算が適正に使われ、ある程度課題の解決に効果があった。 2 あまり効果がなかった 1 まったく効果がなかった。		5
6	地域のコミュニティ強化	5 事業の実施により、大きく地域コミュニティの強化につながった。 4 事業の実施により、地域コミュニティの強化につながった。 3 事業の実施により、ある程度、地域コミュニティの強化につながった。 2 事業を実施したが、コミュニティ強化に向けて変化がなかった。 1 上記以外		4
合計点				24
今後の事業展開の方向性		~~1 拡充~~　2 継続　~~3 終了~~　~~4 廃止~~		
意見・感想など		掲載記事の情報収集や内容など、広報発行に際し取りまとめる委員が必要であるため特定の委員に対する負担改善があまり進んでいない。今後はSNSの活用などを検討していく予定。		

夢づくり地域交付金事業事後評価調書

地区名　土岐 地区

事業番号　2

事業名　地域安全活動事業

評価項目		評価項目に対する各まちづくり事業の状況		評価点数
1	住民総意の事業立案	5 住民総意のまちづくり計画に沿って事業を立案した。 4 事業立案の際に地区住民および地区団体へ意見の聞き取りを実施した。 3 事業立案の際に地区住民または地区団体へ意見の聞き取りを実施した。 2 事業立案の際に関係者へ意見の聞き取りを実施した。 1 意見の聞き取りを実施しなかった。		4
2	成果目標の達成度	成果目標	土岐小学校低学年児童の下校時の見守りや犯罪・事故の未然防止と抑止として、青色回転灯防犯パトロール車によるパトロールを30回以上実施。パトロールステッカーを作成して、地域安全に対する関心を高める。	4
		実績値	月曜日の14時30分から約1時間で30回実施。実施協力者は延べ60名。ステッカーは約20枚配布ができた。	
		達成度	5 実績値が成果指標の数値を大幅に上回った。(120%以上) 4 実績値が成果指標の数値を上回った。(100%～120%) 3 実績値が成果指標の数値をほぼ達成できた。(90%～100%) 2 実績値が成果指標の数値に届かなかったが過去の実績を上回った。 1 上記以外	
3	まちづくり組織の強化	5 事業の実施により、具体的にまちづくり組織の拡大や活性化につながった。 4 事業の実施に際して、まちづくり組織の強化に結びつく結果が得られた。 3 事業の実施により、まちづくり組織の活動に対する地域住民の理解が深まった。 2 事業を実施しても、まちづくりの活動に対する住民の意識に、特に変化はなかった。 1 上記以外		4
4	地域の課題解決	課題の内容	犯罪・事故の未然防止、地域の安全に対する住民の意識向上	3
		課題の解決状況	5 課題が解決した。または、夢づくり地域交付金事業として次年度以降の事業を展開する必要がなくなった。 4 今後1～2年で課題が解決される見込みとなった。 3 課題解決に向けて一定の進展が見られた。 2 課題解決に向けて、特に進展は見られなかった。(事業手法を見直し、引き続き展開する) 1 課題解決に向けて、特に進展は見られなかった。(課題の見直し)	
5	効果的な予算執行	5 予算全体が効果的かつ適正に使われた。 4 予算が課題解決に向けて効果的に使われた。単年度としては効果が高いといえないが、次年度以降に確実に結びつく可能性が高い。 3 予算が適正に使われ、ある程度課題の解決に効果があった。 2 あまり効果がなかった 1 まったく効果がなかった。		5
6	地域のコミュニティ強化	5 事業の実施により、大きく地域コミュニティの強化につながった。 4 事業の実施により、地域コミュニティの強化につながった。 3 事業の実施により、ある程度、地域コミュニティの強化につながった。 2 事業を実施したが、コミュニティ強化に向けて変化がなかった。 1 上記以外		3
合計点				23

今後の事業展開の方向性	~~1 拡充~~　2 継続　~~3 終了~~　~~4 廃止~~
意見・感想など	令和6年度同様、土岐小学校のPTAや保護者に活動をPRしたところ、10名以上の新たな協力者の申込みがあった。青色回転灯防犯パトロール車以外の防犯啓発活動として、令和7年度はステッカーの配布を試みた。

夢づくり地域交付金事業事後評価調書

地区名　　土岐地区

事業番号　　3

事業名　　地域防災力強化 事業

評価項目		評価項目に対する各まちづくり事業の状況		評価点数
1	住民総意の事業立案	5 住民総意のまちづくり計画に沿って事業を立案した。 4 事業立案の際に地区住民および地区団体へ意見の聞き取りを実施した。 3 事業立案の際に地区住民または地区団体へ意見の聞き取りを実施した。 2 事業立案の際に関係者へ意見の聞き取りを実施した。 1 意見の聞き取りを実施しなかった。		4
2	成果目標の達成度	成果目標	体験型のブース形式で30組75名程度の参加を目指す	1
		実績値	園児から高齢者まで20組52名の参加があった。	
		達成度	5 実績値が成果指標の数値を大幅に上回った。(120%以上) 4 実績値が成果指標の数値を上回った。(100%～120%) 3 実績値が成果指標の数値をほぼ達成できた。(90%～100%) 2 実績値が成果指標の数値に届かなかったが過去の実績を上回った。 1 上記以外	
3	まちづくり組織の強化	5 事業の実施により、具体的にまちづくり組織の拡大や活性化につながった。 4 事業の実施に際して、まちづくり組織の強化に結びつく結果が得られた。 3 事業の実施により、まちづくり組織の活動に対する地域住民の理解が深まった。 2 事業を実施しても、まちづくりの活動に対する住民の意識に、特に変化はなかった。 1 上記以外		4
4	地域の課題解決	課題の内容	地域住民の家庭内での防災意識向上	3
		課題の解決状況	5 課題が解決した。または、夢づくり地域交付金事業として次年度以降の事業を展開する必要がなくなった。 4 今後1～2年で課題が解決される見込みとなった。 3 課題解決に向けて一定の進展が見られた。 2 課題解決に向けて、特に進展は見られなかった。(事業手法を見直し、引き続き展開する) 1 課題解決に向けて、特に進展は見られなかった。(課題の見直し)	
5	効果的な予算執行	5 予算全体が効果的かつ適正に使われた。 4 予算が課題解決に向けて効果的に使われた。単年度としては効果が高いといえないが、次年度以降に確実に結びつく可能性が高い。 3 予算が適正に使われ、ある程度課題の解決に効果があった。 2 あまり効果がなかった 1 まったく効果がなかった。		5
6	地域のコミュニティ強化	5 事業の実施により、大きく地域コミュニティの強化につながった。 4 事業の実施により、地域コミュニティの強化につながった。 3 事業の実施により、ある程度、地域コミュニティの強化につながった。 2 事業を実施したが、コミュニティ強化に向けて変化がなかった。 1 上記以外		4
合計点				21
今後の事業展開の方向性		1 拡充　　2 継続　　3 終了　　4 廃止		
意見・感想など		事業の内容は参加者からも非常に好評だったが、来場者を増やすためには、イベント開催時期や告知方法などの検討が必要だと感じた。		

夢づくり地域交付金事業事後評価調書

地区名　　土岐地区

事業番号　　4

事業名　　草刈り機教室事業

評価項目		評価項目に対する 各まちづくり事業の状況		評価点数
1	住民総意の事業立案	5 住民総意のまちづくり計画に沿って事業を立案した。 4 事業立案の際に地区住民および地区団体へ意見の聞き取りを実施した。 3 事業立案の際に地区住民または地区団体へ意見の聞き取りを実施した。 2 事業立案の際に関係者へ意見の聞き取りを実施した。 1 意見の聞き取りを実施しなかった。		5
2	成果目標の達成度	成果目標	電動草刈り機を活用して、学校行事や地域の奉仕活動で女性の活躍を促進させる。草刈り機教室は24名程度の参加を目指す。	2
		実績値	草刈り機教室には12名の参加があった。令和7年度の草刈り機貸出は38件あった。また5月に開催した復習教室には12名、6月の土岐川清掃には8名の参加があった。	
		達成度	5 実績値が成果指標の数値を大幅に上回った。(120%以上) 4 実績値が成果指標の数値を上回った。(100%～120%) 3 実績値が成果指標の数値をほぼ達成できた。(90%～100%) 2 実績値が成果指標の数値に届かなかったが過去の実績を上回った。 1 上記以外	
3	まちづくり組織の強化	5 事業の実施により、具体的にまちづくり組織の拡大や活性化につながった。 4 事業の実施に際して、まちづくり組織の強化に結びつく結果が得られた。 3 事業の実施により、まちづくり組織の活動に対する地域住民の理解が深まった。 2 事業を実施しても、まちづくりの活動に対する住民の意識に、特に変化はなかった。 1 上記以外		5
4	地域の課題解決	課題の内容	地域奉仕活動で女性の活躍を促進し、受講生の繋がりを深める。	3
		課題の解決状況	5 課題が解決した。または、夢づくり地域交付金事業として次年度以降の事業を展開する必要がなくなった。 4 今後1～2年で課題が解決される見込みとなった。 3 課題解決に向けて一定の進展が見られた。 2 課題解決に向けて、特に進展は見られなかった。(事業手法を見直し、引き続き展開する) 1 課題解決に向けて、特に進展は見られなかった。(課題の見直し)	
5	効果的な予算執行	5 予算全体が効果的かつ適正に使われた。 4 予算が課題解決に向けて効果的に使われた。単年度としては効果が高いといえないが、次年度以降に確実に結びつく可能性が高い。 3 予算が適正に使われ、ある程度課題の解決に効果があった。 2 あまり効果がなかった 1 まったく効果がなかった。		5
6	地域のコミュニティ強化	5 事業の実施により、大きく地域コミュニティの強化につながった。 4 事業の実施により、地域コミュニティの強化につながった。 3 事業の実施により、ある程度、地域コミュニティの強化につながった。 2 事業を実施したが、コミュニティ強化に向けて変化がなかった。 1 上記以外		4
合計点				24
今後の事業展開の方向性		~~1 拡充~~　2 継続　~~3 終了~~　~~4 廃止~~		
意見・感想など		令和7年度から受講生同士が「交流」できる機会を提供するようにした。参加者からも好評なので、令和8年度以降も実施したい。		

夢づくり地域交付金事業事後評価調書

地区名　土岐地区

事業番号　5

事業名　トレジャーウォーキング事業

評価項目		評価項目に対する各まちづくり事業の状況		評価点数
1	住民総意の事業立案	5 住民総意のまちづくり計画に沿って事業を立案した。 4 事業立案の際に地区住民および地区団体へ意見の聞き取りを実施した。 3 事業立案の際に地区住民または地区団体へ意見の聞き取りを実施した。 2 事業立案の際に関係者へ意見の聞き取りを実施した。 1 意見の聞き取りを実施しなかった。		－
2	成果目標の達成度	成果目標		－
		実績値		
		達成度	5 実績値が成果指標の数値を大幅に上回った。(120%以上) 4 実績値が成果指標の数値を上回った。(100%～120%) 3 実績値が成果指標の数値をほぼ達成できた。(90%～100%) 2 実績値が成果指標の数値に届かなかったが過去の実績を上回った。 1 上記以外	
3	まちづくり組織の強化	5 事業の実施により、具体的にまちづくり組織の拡大や活性化につながった。 4 事業の実施に際して、まちづくり組織の強化に結びつく結果が得られた。 3 事業の実施により、まちづくり組織の活動に対する地域住民の理解が深まった。 2 事業を実施しても、まちづくりの活動に対する住民の意識に、特に変化はなかった。 1 上記以外		－
4	地域の課題解決	課題の内容		－
		課題の解決状況	5 課題が解決した。または、夢づくり地域交付金事業として次年度以降の事業を展開する必要がなくなった。 4 今後1～2年で課題が解決される見込みとなった。 3 課題解決に向けて一定の進展が見られた。 2 課題解決に向けて、特に進展は見られなかった。(事業手法を見直し、引き続き展開する) 1 課題解決に向けて、特に進展は見られなかった。(課題の見直し)	
5	効果的な予算執行	5 予算全体が効果的かつ適正に使われた。 4 予算が課題解決に向けて効果的に使われた。単年度としては効果が高いといえないが、次年度以降に確実に結びつく可能性が高い。 3 予算が適正に使われ、ある程度課題の解決に効果があった。 2 あまり効果がなかった 1 まったく効果がなかった。		4
6	地域のコミュニティ強化	5 事業の実施により、大きく地域コミュニティの強化につながった。 4 事業の実施により、地域コミュニティの強化につながった。 3 事業の実施により、ある程度、地域コミュニティの強化につながった。 2 事業を実施したが、コミュニティ強化に向けて変化がなかった。 1 上記以外		－
合計点				4
今後の事業展開の方向性		~~1 拡充~~　2 継続　~~3 終了~~　~~4 廃止~~		
意見・感想など		悪天候により、当日の判断で中止とした。令和6年度実施時には、参加者に好評な事業であったので、令和7年度用意したものを活かし、令和8年度以降も実施していきたい。		

夢づくり地域交付金事業事後評価調書

地区名　　土岐地区

事業番号　　6

事業名　　花いっぱい事業

評価項目		評価項目に対する各まちづくり事業の状況		評価点数
1	住民総意の事業立案	5 住民総意のまちづくり計画に沿って事業を立案した。 4 事業立案の際に地区住民および地区団体へ意見の聞き取りを実施した。 3 事業立案の際に地区住民または地区団体へ意見の聞き取りを実施した。 2 事業立案の際に関係者へ意見の聞き取りを実施した。 1 意見の聞き取りを実施しなかった。		4
2	成果目標の達成度	成果目標	街角の潤いづくり、美しい地域づくりを目的に20団体以上へ配布	4
		実績値	5月に24団体1000個、11月に23団体2000個を配布した	
		達成度	5 実績値が成果指標の数値を大幅に上回った。(120%以上) 4 実績値が成果指標の数値を上回った。(100%～120%) 3 実績値が成果指標の数値をほぼ達成できた。(90%～100%) 2 実績値が成果指標の数値に届かなかったが過去の実績を上回った。 1 上記以外	
3	まちづくり組織の強化	5 事業の実施により、具体的にまちづくり組織の拡大や活性化につながった。 4 事業の実施に際して、まちづくり組織の強化に結びつく結果が得られた。 3 事業の実施により、まちづくり組織の活動に対する地域住民の理解が深まった。 2 事業を実施しても、まちづくりの活動に対する住民の意識に、特に変化はなかった。 1 上記以外		2
4	地域の課題解決	課題の内容	地域の方の目の届くところで育てることによる潤いのある地域づくり	3
		課題の解決状況	5 課題が解決した。または、夢づくり地域交付金事業として次年度以降の事業を展開する必要がなくなった。 4 今後1～2年で課題が解決される見込みとなった。 3 課題解決に向けて一定の進展が見られた。 2 課題解決に向けて、特に進展は見られなかった。(事業手法を見直し、引き続き展開する) 1 課題解決に向けて、特に進展は見られなかった。(課題の見直し)	
5	効果的な予算執行	5 予算全体が効果的かつ適正に使われた。 4 予算が課題解決に向けて効果的に使われた。単年度としては効果が高いといえないが、次年度以降に確実に結びつく可能性が高い。 3 予算が適正に使われ、ある程度課題の解決に効果があった。 2 あまり効果がなかった 1 まったく効果がなかった。		5
6	地域のコミュニティ強化	5 事業の実施により、大きく地域コミュニティの強化につながった。 4 事業の実施により、地域コミュニティの強化につながった。 3 事業の実施により、ある程度、地域コミュニティの強化につながった。 2 事業を実施したが、コミュニティ強化に向けて変化がなかった。 1 上記以外		3
合計点				21
今後の事業展開の方向性		~~1 拡充~~　2 継続　~~3 終了~~　~~4 廃止~~		
意見・感想など		近年の夏場の酷暑対策として、暑さに強い品種へ変更したが、対応はなかなか難しい。更に暑さに強い品種への変更を検討する。初夏の配布そのものも検討していきたい。		

学ぼうさい

１２月２７日実施

















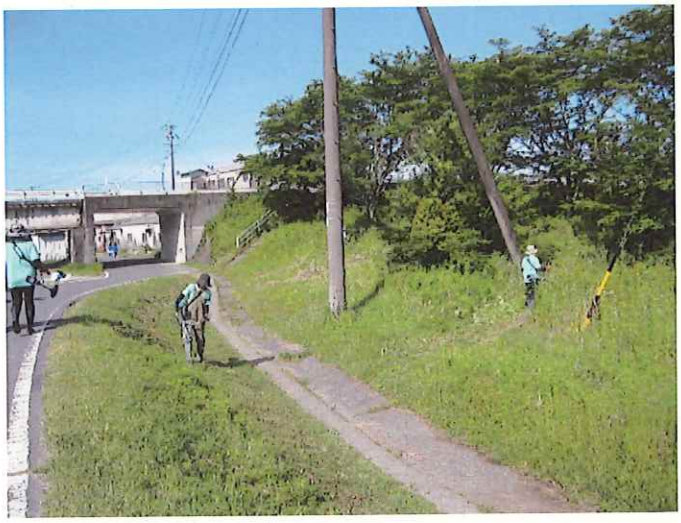
草刈り機教室事業（土岐川清掃協力）

6月1日実施













草刈り機教室事業（草刈女子復習教室）

5月10日実施













草刈り女子育成教室写真

９月２０日実施













花いっぱい環境美化事業（初夏）

5月15日実施













花いっぱい環境美化事業（秋）　　11月6日実施











